WILL（ウィル）とは、『意志』という意味です。強い「意志」を持って
未来へと繋（つな）がる 新しい町づくりに取り組みます。

# WILL

# 小亀重喜氏を支援する会からのお便り

小亀しげき後援会だより“ウィル”平成18年（2006年）夏号

支援する会 事務所/住所:〒766-0023 まんのう町吉野3410 TEL:0877-79-2779
ホームページ（kamechanのブログ）… http://ameblo.jp/blog-kamechan/

## 新人議員、奮闘しています！

皆様の御力で**小亀しげき**を町政の場に送り出して頂いて、はや3ヶ月。改めて皆様へ感謝申し上げ、併せて、**小亀しげき**の近況をお伝え致します。

去る4月23日執行された三町合併・新町まんのう町発足に伴う町議会議員選挙（満濃選挙区）において、**小亀しげき**は、皆様からの多大なる御支持を受け、身に余る得票にて、見事当選を果たすことが出来ました。

この後援会だよりの紙面にて、本人ともども後援会幹部一同、改めまして深く御礼申し上げます。

新町がスタートしたとはいえ、町長の舵取りのもと、行政執行部（まんのう町役場）の現在の諸施策はまだまだ手探りの観が否めません。だからこそ行政のチェック機能を果たすべき議会の役割に、町民／住民の皆様の関心が高まっているのだと思います。

**小亀しげき**は、選挙の後臨時議会・六月定例会と、期を重ねた、周りのベテラン／先輩議員に臆することなく、新人議員らしい新鮮な視点で積極果敢に発言し、皆様の期待に応えるべく奮闘しております。

ただ、本人はまだ経験浅く、ひとりの力には限界があります。どうか今後とも引き続き、皆様の温かい御支援、ご指導を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

（後援会一同）

この後援会だよりについての
ご感想や**小亀しげき**へのご意見・ご要望
をお聞かせ下さい。下の葉書を切り取って
お使い下さい。（切手は不要です）

## 「受身」からの脱却

皆さん、こんにちは。小亀重喜です。日頃のご支援、本当に有難うございます。

また、過日の町議選では、皆さんからお力添えを賜り、新町「まんのう」の町政への登壇が叶いました。重ねて御礼申し上げます。

冒頭より皆さんからの叱責を覚悟で申し上げます。過ぎ去った日を遡り、立候補を決意した時を思い起こしますと、議席を持ち、議員の立場で町づくりに携わるということは、どんな意味を持つのか、十分に理解していなかったのかもしれません。まんのう町議会議員としての私は、総勢21名の中の、僅かひとりの存在ですが、「新町住民、2万余人の生活に影響を与え得る」責任を背負った代表者であることを、今になって実感しています。

先般の六月定例会、執行部（町役場各部署）から本年度の予算案が提示され、議会にて審議を行いました。質疑討論を重ねても、結論として議案を「可決」したならば、以降、私たち議員も、当然その責任を負うべき立場となります。

予算に沿って事業を遂行し、不都合が生じた場合、住民の声を背に役場にクレームを申し立てる議員…、以前はそのようにモノ申す議員を、頼り甲斐のある「良い議員」と思っていました。

しかし今は、認識を新たにしています。その不都合を如何にして事前に見つけるか、そして優れた代替案を提示できるか…、これこそが議会議員のシゴトだと思います。

合併直後という特殊状況を差し引いても、現在の議会は、執行部から提出された議案を審議するのが主。あまりにも「受身」的過ぎると感じます。住民の皆さんの身近な要望を実現させるためにも、「受身」を脱却し明確な政策提案や議員発議による条例制定等が行えるだけの知識や能力を高めていくことが不可欠だと思います。今後ますます住民の自助努力を求める事案が増えることは確実です。「町への提言力を持つ」…次代の町議を目指し、邁進していく所存です。今後とも何卒宜しくお願いします。

（小亀重喜 記）

切り取り線

料金受取人払
琴平局承認
12
差出有効期限
平成19年6月
30日まで。
（切手不要）

郵便はがき

7 6 6 - 8 7 9 0

（受取人）
香川県仲多度郡
まんのう町吉野3410番地

小亀重喜氏を支援する会
後援会事務所 行

※お手数ですがご記入下さい。

| | | | |
|---|---|---|---|
| ご住所 〒 | | | |
| お名前 男・女 | | | |
| TEL | | FAX | |
| E-mail | @ | | |

切り取り線